

3月銀世界

六甲山で冠雪

兵庫県内に北から冷たい空気が流れ込んだ14日、神戸市の六甲山では未明から雪が降り、3月中旬としては珍しい大雪となった。

六甲ガーデンテラスは一面雪景色となり、展望台「六甲枝垂れ」などの施設周辺で、スタッフが除雪作業に追われた。

暖冬で、ゲレンデの整備に苦労した六甲山スノーパークも銀世界に。今季の営業は21日までで、従業員は「この雪でスキー、スノボに行きたいと思う人が最後に増えてほしい」と期待を寄せた。

神戸地方气象台によると、県内の天気は15日には回復。今週後半にかけて、昼間は春の暖かさになるという。 (武藤邦生)



突然の降雪で、除雪作業に追われる六甲ガーデンテラスのスタッフ=14日午後、神戸市灘区六甲山町(撮影・大山伸一郎)

